



平成 29 年 2 月 22 日
海 上 保 安 庁

海賊対策における関係国との連携強化のため航空機を派遣します

～ジブチ共和国とフィリピン共和国との連携・協力関係の強化～

海上保安庁は、平成 29 年 2 月 24 日から 3 月 2 日の間、ジブチ共和国及びフィリピン共和国へ当庁航空機を派遣します。派遣国では、関係機関との間で海賊護送訓練、海賊対策等にかかる意見・情報交換を実施し、更なる連携・協力関係の強化を目指します。

海上保安庁では、ソマリア沖・アデン湾で逮捕した海賊の身柄を我が国に護送する必要がある場合に、迅速かつ円滑な身柄の護送を行うため、当庁航空機をジブチ共和国へ派遣し海賊護送訓練等を実施しています。今回の当庁航空機のジブチ共和国への派遣は 2 年連続で通算 6 回目であり、海賊護送訓練の実施は通算 5 回目となります。

また、復路においてフィリピン共和国に寄港し、関係機関との間で海賊対策や法執行能力向上支援を含む海上保安に関する意見・情報交換を実施します。

これらを通じて各国海上保安機関等との連携・協力関係の強化を図ることとしています。

1. 派遣航空機

第三管区海上保安本部羽田航空基地所属

ガルフV「うみわし」



全長 29.39 メートル

全高 7.89 メートル

全幅 28.49 メートル

速力 510 ノット

2. 派遣者

秋本 茂雄 海上保安監

他 18 名（搭乗員、関係省庁職員等含む）

3. 派遣国

（1）ジブチ共和国

（2）フィリピン共和国

4. 日程等

平成 29 年 2 月 24 日（金） 羽田発

25 日（土） ジブチ着

26 日（日） 海賊護送訓練

27 日（月） 沿岸警備隊、国家治安庁との意見交換

28 日（火） ジブチ発

3 月 1 日（水） フィリピン着

沿岸警備隊、外務省との意見交換

2 日（木） フィリピン発、羽田着